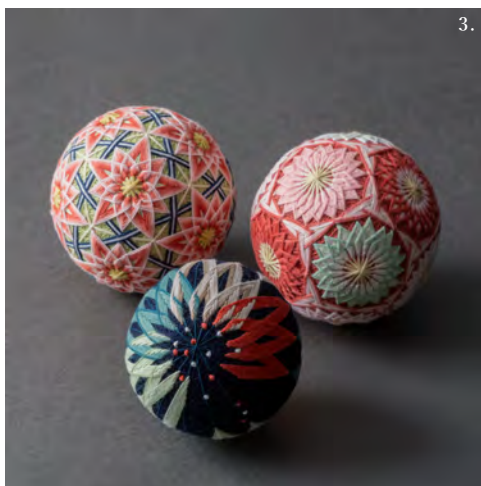




1.



2.



3.



4.

- 1.【讃岐のり染】大胆な柄と鮮やかな色彩「讃岐のり染」の帆布製トートバッグに新色が登場しました。獅子舞油単(人がかぶる布)に使われる伝統的な牡丹の柄を大胆に使い、ドットと組み合わせることにより現代風に仕上げられています。  
大川原染色本舗：Tote 牡丹 紫小 15,500円
- 2.【香川手袋】国内産手袋の約9割が生産されている香川県東かがわ市。130年を超える伝統と実績が生み出す高品質な手袋は、著名な海外ブランドにも採用されています。手袋ブランド「%」は、「自分好みの割合(%)を感じて楽しむ」ということをコンセプトに掲げています。  
フクシン：% GLOVES - comfortable 各3,000円
- 3.【讃岐かがり手まり】香川の手まりは、讃岐三白(塩・砂糖・綿)のひとつ、綿の糸を草木染めし、ひと針ひと針かがりながら、艶やかな幾何学模様を描き出します。現在は天然香料入りの手まりなども作られています。  
讃岐かがり手まり保存会：上から 野菊 28,000円 / 十二菊かがり 28,000円 / 南天 8,000円
- 4.【組手バッグ】組手の技術を使ったさくらの木のトートバック。着物にも洋服にもマッチする、遊び心のある個性的なバック。  
森本建具店：トートバック 40,000円

※商品価格は全て税抜き表記です。



1.



2.



3.



4.

- 1.【小豆島佃煮】400年の歴史を持つ小豆島の醤油造り。希少性の高い香川県小豆島産「生のり」を100%使用し、のり本来の風味が残るよう厳選した調味料でじっくり炊き上げた佃煮、小豆島・香川県の食材を使った商品など、素材と製法にこだわっています。  
宝食品：鳥っこ生のり佃煮 400円 / 神うまのり辛 500円 / 鳥っこがつくったおいしい昆布・きくらげ 各300円
- 2.【張り虎】香川県伝統工芸士田井艶子さんは明治から続く「田井民芸」の5代目。西讃地方では江戸時代から節句人形・市松人形・張り虎などが多く作られていました。昔ながらの原材料の和紙・胡粉・にかわ・顔料・ガラス玉・馬毛・ワニスを使用し、伝統の技術・技法を継承し手作りで丁寧に製造しています。  
田井民芸：すぐみ虎 25,000円
- 3.【香川本鷹】丸亀沖に浮かぶ島々を中心に活躍した塩飽(しわく)水軍が、朝鮮出兵の際に豊臣秀吉から戦利品として拝領されたと伝えられる幻の唐辛子。山清：香川本鷹鬼びつくり一味唐辛子 576円  
【しょうゆ豆】四国の讃岐地方に古くから伝わる郷土食品で、香川県産空豆を砂糖、醤油、唐辛子の調味液に浸け込んだ、讃岐の素朴な味。口に入れると独特の歯ごたえ。山清：しょうゆ豆 480円
- 4.【丸亀うちわ】江戸時代からの伝統を受け継ぐ香川丸亀のうちわ職人が、手貼りて仕上げた「漆竹(しっく)丸亀うちわ」は、職人達の手技によって生まれた芸術品。持ち手は、竹をレーザー彫刻し、「香川漆器」の職人が漆塗りて仕上げ、扇面は「大州(おおず)手漉き和紙」を用いています。  
香川県うちわ協同組合連合会：漆竹丸亀うちわ 日輪金波・月鏡銀波 各13,500円